

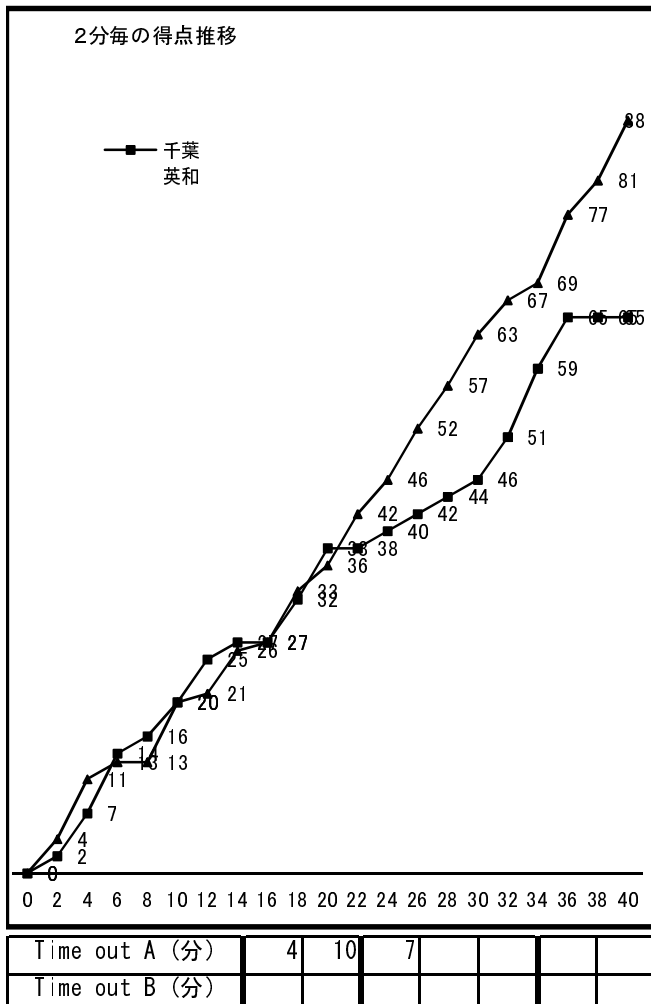
平成26年度 第25回 関東高等学校バスケットボール新人大会

女子2回戦		平成27年2月7日(土)		ALSOKぐんまアリーナ		大会1日目		Cコート		第5試合 15:30~							
〈Aチーム〉			千葉英和 (千葉)					65		20 - 20 18 - 16 8 - 27 19 - 25 -			88		〈Bチーム〉 山村学園 (埼玉)		
主審		谷古宇		副審		穂川											

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	中澤 沙輝	15	3	3		1
◎	5	山口 明日香	15		6	3	3
◎	6	篠原 彩音	6		3		1
◎	7	永田 佳奈子	16		7	2	3
◎	8	土谷 栞	2		1		1
	9	時田 歩実					
○	10	石橋 麻由	11	3	1		1
○	11	上田 真夕					1
○	12	小川 真希					
	13	齋藤 美咲					
○	14	成田 梨央奈					
	15	松本 夕璃					
○	16	池田 千咲					
○	17	便 志保					
○	18	黒沼 里奈					
コーチ			森村 義和				
			65	6	21	5	11

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	山崎 滯菜	12		6		1
◎	5	丸山 桃果	15	2	4	1	3
◎	6	渡邊 まりい	14		7		1
◎	7	坂本 真祐	15	3	2	2	3
○	8	松本 亜月					
◎	9	佐坂 樹	18		8	2	4
○	10	永野 陽那	2		1		
○	11	國府田 有加					
○	12	矢倉 優					
○	13	古川 夏恋	12		6		
	14	田嶋 由唯					
○	15	萬 起沙子					
	16	青木 紅葉					
	17	嶋田 舞					
	18	山上 杏珠					
コーチ			下田 宏吉				
			88	5	34	5	12

◎:スターター ○出場 3P:3点シュート(本数) 2P:2点シュート(本数) FT:フリースロー(本数) Foul:パーソナルファウル



戦評 記入者: 小代 淳一

両チームともハーフコートマンツーマンディフェンスでスタートする。7対8となった4分で千葉英和は、ディフェンスを1-1-2-1ゾーンプレスから2-3ゾーンに変え、それが功を奏し、16対13とリードを奪う。山村学園もゾーンに慣れ、20対20の同点で第1Pを終了する。第2Pは千葉英和はゾーン、山村学園はマンツーマンディフェンスでスタートする。千葉英和のペースが進むが、山村学園は2-3ゾーンの裏を衝いたり、ショートコーナーを有効に使って、ゾーンを攻略し始める。山村学園#7坂本の3Pシュートが効果的に決まり、残り4分で29対27と山村学園が逆転する。千葉英和は#7永田、#4中澤、#6篠原のアウトサイドシュートで対抗し、再度逆転し、38対36の2点差で前半を終わる。第3Pに入り、千葉英和の脚が動かなくなり、山村学園は#6渡邊を起点にした多彩な攻撃で、5分で50対40と差を広げ、この勢いのまま、点差を広げ、63対46で第3Pを終わる。第4Pに入り、千葉英和は、粘り強くフルコートでディフェンスを仕掛け、必死の追い上げを見せる。4分で10点差まで追い上げるが、落ち着きを取り戻した山村学園にコントロールされ、逆に点差を広げられて、88対65で山村学園が、ベスト4に駒を進めた。両チームとも、ガード陣が素晴らしく、見事なゲームコントロールができた。が、千葉英和の健闘も称えたい。山村学園の競技力の高さは関東ベスト4にふさわしい。